

静岡市浄化槽設置整備事業補助金

設置工事等の工程写真の種類と写し方

問合せ先

環境局 廃棄物対策課 浄化槽推進係

TEL：054-221-1264 FAX：054-221-1564

〒420-8602 静岡県静岡市葵区追手町5番1号 静岡市役所静岡庁舎新館 13 階

本資料に掲載されている写真は、施工業者及び浄化槽管理者の許可を得て使用しています。
本資料以外での使用は許可されていないので、転載はご遠慮ください。

目次

1. 注意事項

2. 浄化槽設置工事

(1) 着手前	3
(2) 掘削	3
(3) 砂利地業	4
(4) 基礎工事	5
(5) 浄化槽本体	6
(6) 据付	6
(7) 水張り	7
(8) 水締め	7
(9) 埋戻し	7
(10) スラブコンクリート工事	8
(11) 嵩上げ	8
(12) ブロワ設置	9
(13) 完成後	9

3. 単独処理浄化槽等撤去工事

(1) 撤去前	10
(2) 撤去中	10
(3) 撤去後	11

4. 宅内配管工事

(1) 配置配管図例	12
(2) 新設マス・配管 施工前	15
(3) 新設マス・配管 施工中	16
(4) 新設マス・配管 施工後	17
(5) 既設マス・配管 撤去前	18
(6) 既設マス・配管 撤去中	19
(7) 既設マス・配管 撤去後	20

1. 注意事項

- 写真は明るく撮影し、報告時は対象物が鮮明に確認できる写真を使用してください。
- 提出する前に必ず事実に相違がないか、提出書類一式について内容の確認をお願いします。
- 提出書類一式の内容に虚偽がある場合は、補助金の支給はできません。
- 宅内配管工事費を補助対象経費として申請しない場合においても、補助事業完了時点及び完了検査（現地調査）実施時点で全ての水回りが浄化槽に接続されていることが必要です。
- 完了検査で確認した事実と実績報告の内容に相違がある場合は、補助金の不支給又は減額となります。
- 工事写真については、①施工前、②施工中、③施工後、④撤去前、⑤撤去中、⑥撤去後の写真を、必ず不足なく提出してください。
- 工事写真がなく、実施の確認がとれない事項については、補助金の不支給又は減額となります。
- 当該資料に掲載されている写真は、一例であり、補助事業の一部を抜粋したものになります。

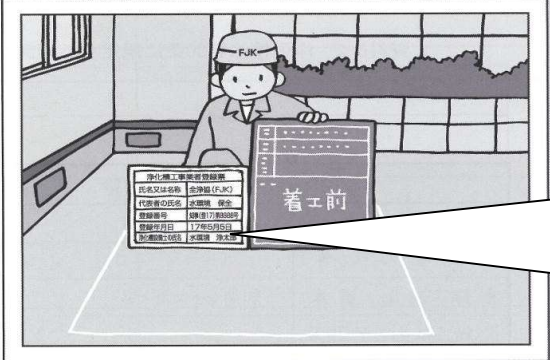
2. 浄化槽設置工事

(1) 着手前

- ・浄化槽の設置場所で、浄化槽設備士が「浄化槽工事業者登録（届出済）票」と「施工場所等」を記載した標識、黒板を掲げてください。
- ・着工日の日付を欄外に記載してください。
- ・**浄化槽設備士の顔、看板の文字等が読み取れるように**写してください。
- ・浄化槽の設置場所を含めると浄化槽設備士の顔、看板の文字等が読み取れなくなる場合は、設置場所のみの写真を別に写してください。
- ・背景に工事を行う場所の周辺状況とともに写してください。

※上部コンクリート撤去後に撮影することがないように注意してください。

（報告時の記載イメージ）



着工日：●●年●月●日

浄化槽工事業者登録(届出済)票	
氏 名 又 は 名 称	〇〇〇〇
代 表 者 の 氏 名	〇〇 〇〇
登 録 (届 出) 番 号	知事(登.届-〇)第〇〇号
登 録 (届 出) 年 月 日	〇年〇月〇日
浄化槽設備士の氏名	〇〇 〇〇

(2) 掘削

- ・掘削後の状況が分かるように写してください。
- ・地盤崩壊のおそれがある場合は、必要な措置が講じられている状況を写してください。
- ・G.L（計画高）からの深さが分かるように、**スケールとともに**写してください。
- ・スケールの数値が読み取れない場合は、欄外に記載してください



(報告時の記載イメージ)



掘削

H=1950

(3) 砂利地業

- ・転圧状況が分かるように写してください(転圧機を写真内に収めること)。
- ・つき固め後の深さが分かるように、**スケールとともに**写してください。

※既製コンクリート盤を使用する場合は、転圧作業後に水平確認を行ってください。また、仕上げ厚は各浄化槽メーカーの施工要領書等を遵守し施工してください。



(4) 基礎工事

- ・配筋状況とコンクリート厚が分かるように、**スケールとともに**写してください。
- ・コンクリート厚がスケールから読み取れない場合は、欄外に記載してください。



出典：環境省ホームページ

(https://www.env.go.jp/recycle/jokaso/manual/maintenance/pdf_kanrisya/chpt3.pdf)

既成コンクリート盤を使用する場合

- ・既製コンクリート盤を設置する前に、地上に置いた状態で**メーカー名、寸法、板厚が確認できるように**全体を写してください。必要に応じて近接写真と組み合わせても構いません。
- ・コンクリート厚がスケールから読み取れない場合は、欄外に記載してください。
- ・既製コンクリート盤の設置後、**水準器等で水平が確認できるように**写してください。



(5) 浄化槽本体

- ・ **浄化槽の型式が分かるように**浄化槽全体を写してください（ポンプ槽も同様）。
- ・ ポンプ槽を設置する場合は、ポンプが2台以上設置されていることが分かる様子を写してください。



(6) 据付

- ・ 水準器を**縦・横方向**に置き、浄化槽本体が水平に設置されていることが分かるように写してください。



(7) 水張り

- 水張り用のホースから水が出ていることが分かるように写してください。



(8) 水締め

- 水締め用のホースから水が出ていることが分かるように写してください。



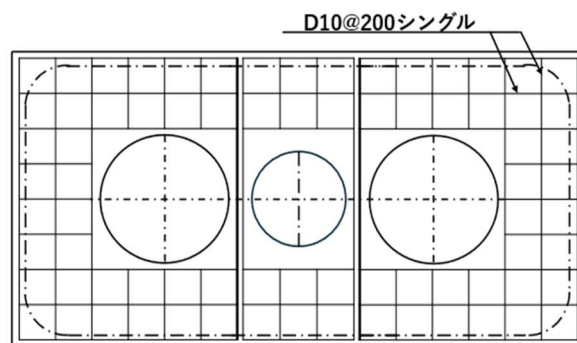
(9) 埋戻し

- 転圧状況、埋戻し状況が確認できるように写してください（転圧機を写真内に収めること）。



(10) スラブコンクリート工事

- ・配筋状況とコンクリート厚が分かるように、**スケールとともに**写してください。
- ・コンクリート厚がスケールから読み取れない場合は、欄外に記載してください。
- ・施工要領書を遵守した配筋仕様（D10@200 シングル）としてください。**仕様を満たさない配筋ネット等の使用は禁止です。**

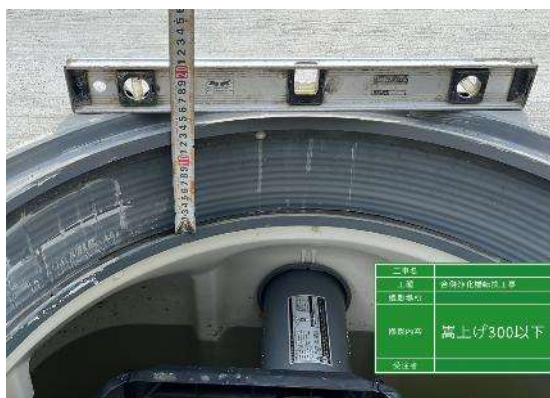


（参考）歩行者仕様の上部配筋図

(11) 嵩上げ

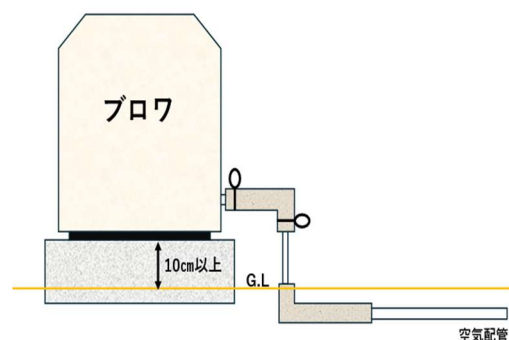
- ・嵩上げの状況が分かるように、**スケールとともに**写してください。
- ・スケールの数値が読み取れない場合は、欄外に記載してください。
- ・嵩上げがない場合は、その状況が分かる写真を提出してください。

※嵩上げが30cmを超えるものは、原則、補助対象外となります。ポンプ設備やピット工事を検討ください。ポンプ設備やピット工事が出来ない理由がある場合は、必ず、事前に相談してください。



(12) ブロワ設置

- ブロワの設置場所、設置状況が分かるように全体を写してください。
- ブロワ基礎は、GL から 10cm 以上の高さのものを使用してください。軽量ブロックは、使用しないでください。
- コンセントの雨除け対策、ブロワの漏電対策、防振対策の状況が分かるように写してください。
- コンセントが接続されている様子、ブロワと通気配管が接続されている様子が分かるように写してください。



(13) 完成後

- 完成後の浄化槽全体を写してください。
- 完成日の日付を欄外に記載してください。

(報告時のイメージ)



完成日：●●年●月●日



完成日：●●年●月●日

3. 単独処理浄化槽等撤去工事

単独処理浄化槽及びくみ取り便槽は原則全撤去となります。**全撤去出来ない理由がある場合は、必ず、事前に相談してください。**

(1) 撤去前

- ・既設の単独処理浄化槽またはくみ取り便槽の設置場所が分かるように写してください。

※上部コンクリート撤去後に撮影することがないように注意してください。



(2) 撤去中

- ・解体作業又は掘り起こし状況を写してください。

※ガウを残したまま埋め戻すことは認めていません。撤去出来ない理由がある場合は、必ず、事前に相談してください。



(3) 撤去後

- 単独処理浄化槽やくみ取り便槽のガラが完全に取り除かれたことが分かるように写してください。
- 撤去した単独処理浄化槽またはくみ取り便槽のコンクリートガラを写してください。
- 撤去した場所に合併処理浄化槽を設置しない場合は、埋め戻し後の写真を提出してください。



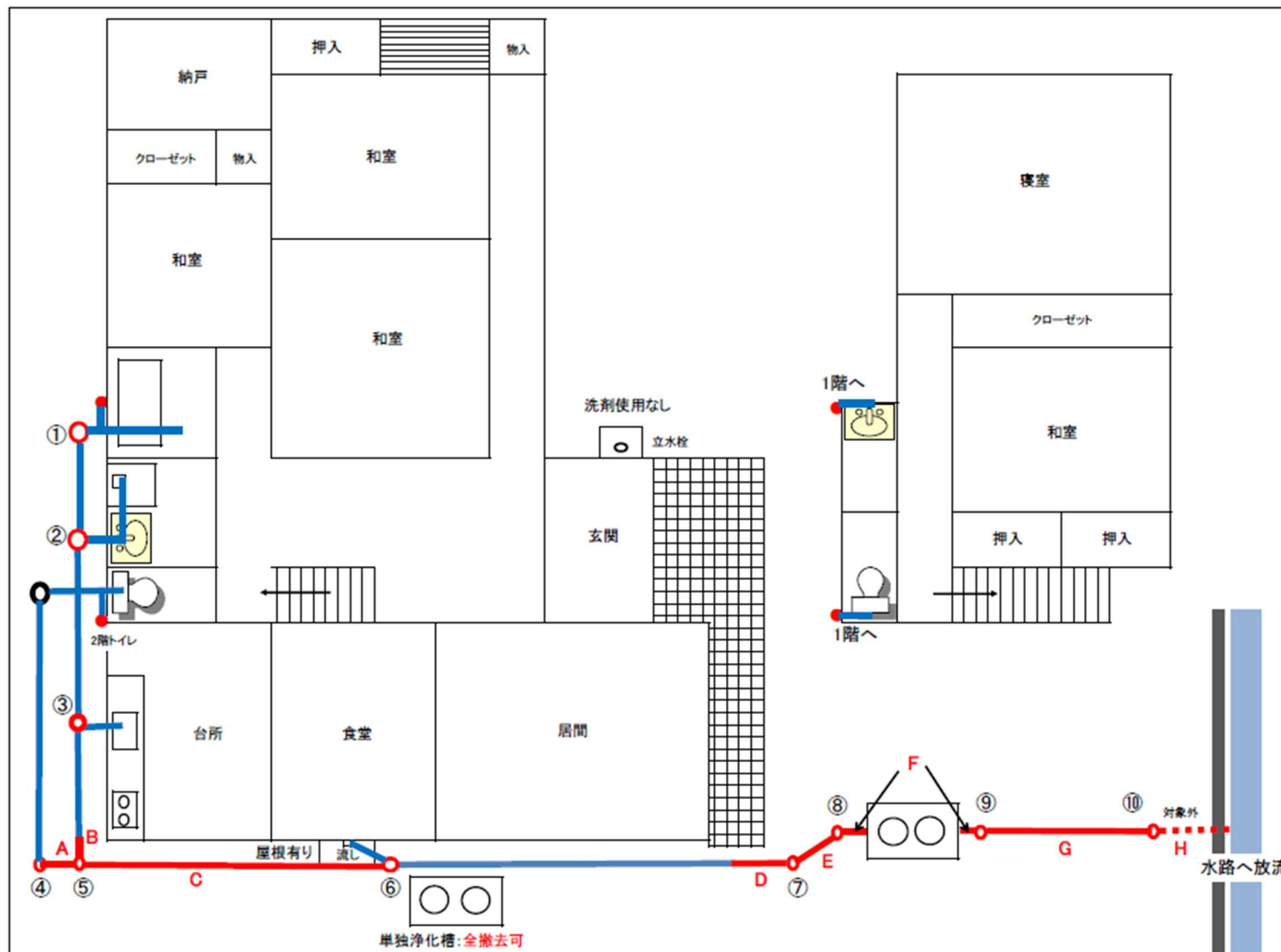
4. 宅内配管工事

(1) 配置配管図

- 配置配管図に新設する配管やマスの情報を記載し、撮影した工事写真と対応させてください。
- マスの種類や数、配管の種類や長さは正確に記載してください。
- 配管やマスの撤去写真の確認のため、既設配管図についても作成をお願いします。
- **水回りの位置変更がある場合については、補助対象外となります。**
- 完了検査で図面がない水回り、申請日時点の配置配管図と位置が異なる水回りの存在が判明した際は、補助対象外事業と判断しますので御注意ください。
- 既設配管を使用する場合で、汚水の停滞、漏水及び雨水の流入等の不備がある場合は、必ず改善措置をとってください。宅内配管工事を補助対象経費として申請しない場合も同様です。
- 既設配管を含め、露出配管は認めていません。露出配管にせざるを得ない場合は、理由を明らかにしたうえで、事前に市に相談ください。
- 不明管がないように、正確な図面作成をお願いします。

浄化槽設置届出書及び補助金交付申請書に添付する配置配管図についても、必ず現場確認のうえ、正確な図面を提出してください。

【配置配管図の作成例】

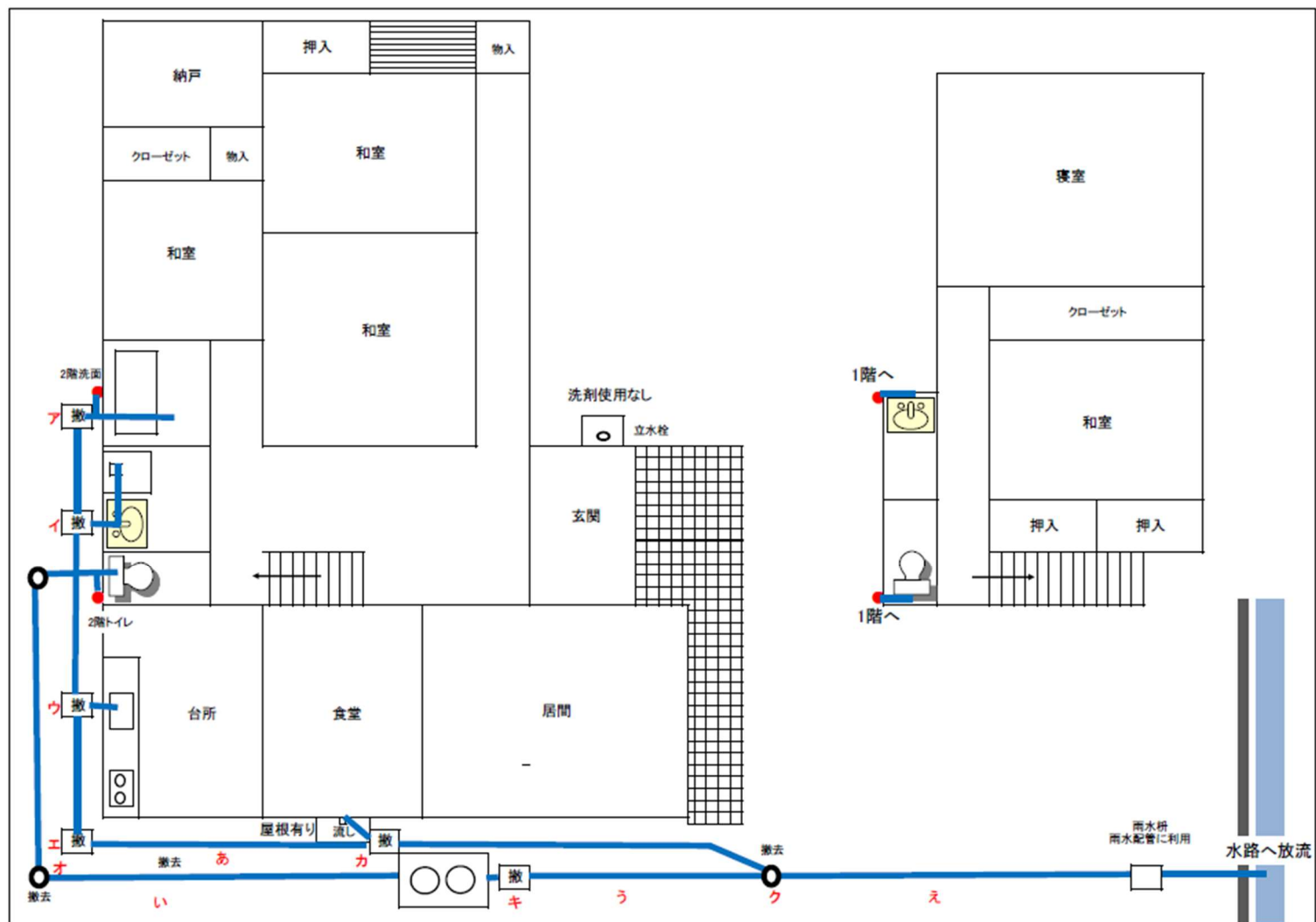


A	VU100	0.5
B	VU100	0.4
C	VU100	3.8
D	VU100	0.8
E	VU100	0.8
F	VU100	0.8
G	VU100	2.2
H	VU100	0.6
合計		9.9

①	溜枳
②	溜枳
③	小口径枳
④	小口径枳
⑤	小口径枳
⑥	小口径枳
⑦	小口径枳
⑧	小口径枳
⑨	小口径枳
⑩	小口径枳

放流管は、放流先が側溝の場合は側溝まで、その他の場合は最終マスまでが補助対象になります。

【既設配管図の作成例】



(2) 新設マス・配管 施工前

- ・配管等を敷設する予定箇所を全て写してください。
- ・配管等敷設予定箇所に、設置予定の配管等を置いた状態で撮影してください。
- ・配管の延長が長い場合や配管ルートが複雑な場合は、遠景を写してください。
- ・同一地点の施工前・施工中・施工後の写真は、**同一方向から**撮影してください。
- ・**報告時は、写真内に図面と対応するマス及び配管の記号を記入してください。**



新設マス・配管 施工前

施工前 タメマス ⑧

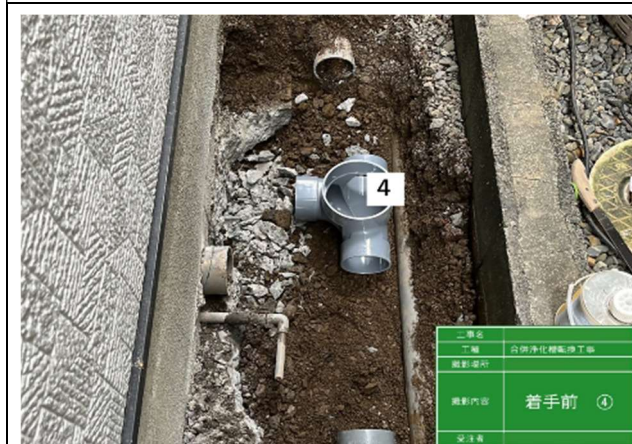
配管敷設予定箇所に
設置予定のマスを置く

新設図面と対応する
マス・配管の記号を記入



新設マス・配管 施工前

施工前 小口径マス ⑦



新設マス・配管 施工前

施工前 小口径マス ④

(3) 新設マス・配管 施工中

- ・配管等の敷設のための掘削が完了した状況を写してください。
- ・配管を接続し、土砂等をかぶせる前のマス及び配管状況を写してください。
- ・補助対象とするマス及び配管を全て写してください。
- ・マスの蓋は開けた状態で写してください。
- ・**報告時は、写真内に図面と対応するマス及び配管の記号を記入してください。**

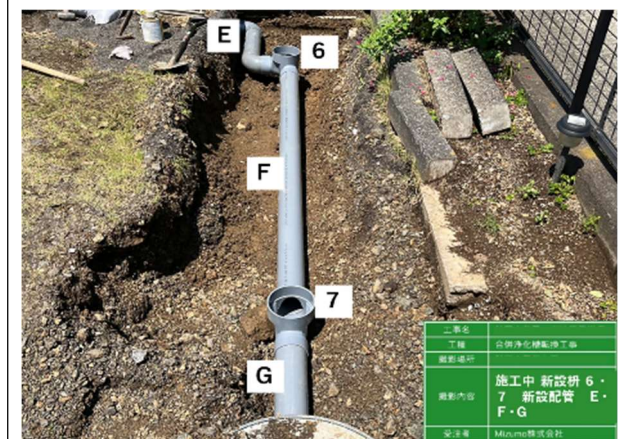
※給湯器排水（ドレン排水）を浄化槽への流入管に接続しないでください。



新設マス・配管 施工中

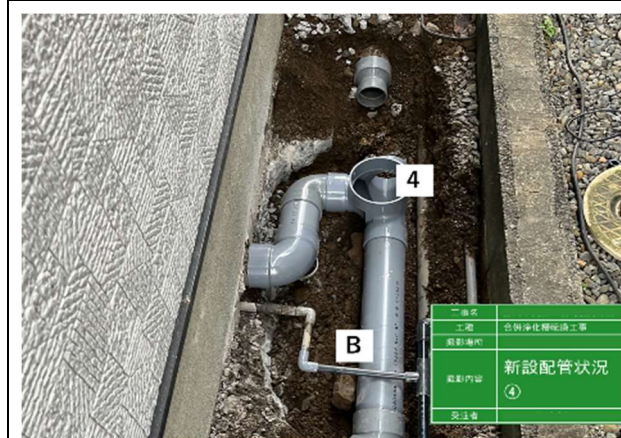
施工中 タメマス ⑧

新設図面と対応する
マス・配管の記号を記入



新設マス・配管 施工中

施工中 小口径マス ⑥・⑦
配管 E・G・F



新設マス・配管 施工中

施工中 小口径マス ④
配管 B

(4) 新設マス・配管 施工後

- ・マス等を埋設、竣工した状況を写してください。
- ・補助対象とするマスを全て写してください。
- ・遠景写真を撮影した箇所については、施工後も同一箇所を写してください。

※立上り管が露出した状態のものは未完了と判断します。



新設マス・配管 施工後

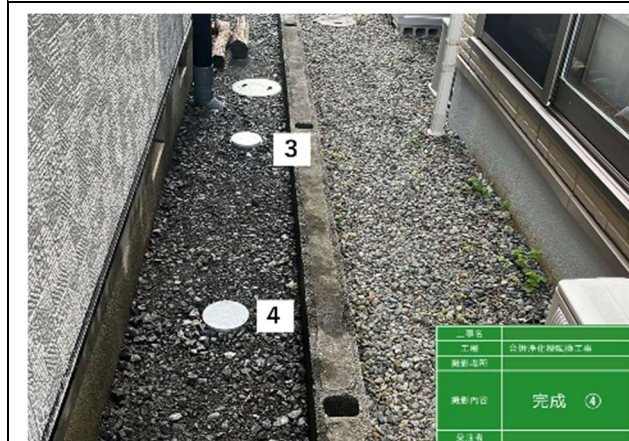
施工後 タメマス ⑧

新設図面と対応する
マス・配管の記号を記入



新設マス・配管 施工後

施工後 小口径マス ⑥・⑦



新設マス・配管 施工後

施工後 小口径マス ③・④

(5) 既設マス・配管 撤去前

- ・コンクリートを研る前及び掘削する前の状態を写してください。
- ・撤去する配管やマスをすべて写してください。
- ・**報告時は、写真内に図面と対応するマス及び配管の記号を記入してください。**



既設マス・配管 撤去前

撤去前 タメマス ア

既設図面と対応する
マス・配管の記号を記入



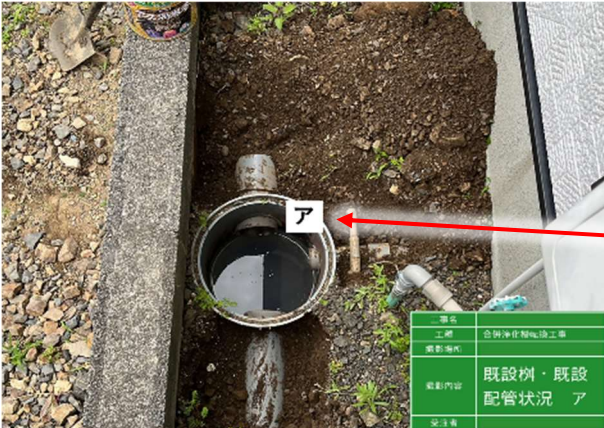
既設マス・配管 撤去前

撤去前 タメマス イ

(6) 既設マス・配管 撤去中

- ・コンクリート研り後や掘削後で、マスや配管が確認できる状態を写してください。
- ・撤去する配管やマスをすべて写してください。
- ・不要マス及び配管はすべて撤去してください。

※ガウを残したまま埋め戻すことは認めていません。撤去出来ない理由がある場合は、必ず、事前に相談してください。

 <table border="1" data-bbox="614 855 810 972"> <tr><td>事業名</td><td>合併浄化槽施設工費</td></tr> <tr><td>工事種別</td><td>既設樹・既設配管状況</td></tr> <tr><td>撤去箇所</td><td>ア</td></tr> <tr><td>撤去内容</td><td>ア</td></tr> <tr><td>撤去理由</td><td></td></tr> </table>	事業名	合併浄化槽施設工費	工事種別	既設樹・既設配管状況	撤去箇所	ア	撤去内容	ア	撤去理由		既設マス・配管 撤去中 撤去中 タメマス ア 既設図面と対応する マス・配管の記号を記入する
事業名	合併浄化槽施設工費										
工事種別	既設樹・既設配管状況										
撤去箇所	ア										
撤去内容	ア										
撤去理由											
 <table border="1" data-bbox="614 1310 810 1426"> <tr><td>事業名</td><td>合併浄化槽施設工費</td></tr> <tr><td>工事種別</td><td>既設樹・既設配管状況</td></tr> <tr><td>撤去箇所</td><td>イ</td></tr> <tr><td>撤去内容</td><td>イ</td></tr> <tr><td>撤去理由</td><td></td></tr> </table>	事業名	合併浄化槽施設工費	工事種別	既設樹・既設配管状況	撤去箇所	イ	撤去内容	イ	撤去理由		既設マス・配管 撤去中 撤去中 小口径マス イ
事業名	合併浄化槽施設工費										
工事種別	既設樹・既設配管状況										
撤去箇所	イ										
撤去内容	イ										
撤去理由											

(7) 既設マス・配管 撤去後

- ・マス及び配管を撤去した後（埋戻し前）の状況と、復旧後の状況を撮影してください。
- ・撤去したマス及び配管を、全て撮影してください。

（報告時の記載イメージ）

	既設マス・配管 撤去後 撤去後 タメマス ア 既設図面と対応する マス・配管の記号を記入する
	既設マス・配管 撤去後 撤去後 タメマス イ
	既設マス・配管 撤去後 撤去ガラ 撤去ガラを全てまとめて撮影して も構いません。